


学校教育目標 「生き生きした 活力のある子」  <b>学校だより</b> さいたま市立大牧小学校	平成29年度 9月号 No.406 平成29年8月29日 発行	<b>9月の目標</b> ◎規則正しい生活をしよう ・生活リズムを取り戻そう。 ・時計を見て行動しよう。
---	---	---

## 充実した2学期に

校長 澤田直樹

今年の8月は、記録的な長雨が続き、やっと夏らしい暑さが戻ってきました。校庭の栗が実をつけ、残暑厳しい中、過ぎゆく夏を惜しむように蝉しぐれが聞こえてきます。熱闘の続いた甲子園も、埼玉県代表の花咲徳栄高等学校の優勝で幕を閉じました。深紅の大優勝旗が埼玉県にもたらされるのは初の快挙です。花咲徳栄の圧倒的な打力は、甲子園での全6試合で2桁安打を記録し、そして2枚看板の投手力により全国優勝を果たすことができました。そこには、前回、前々回共に優勝校に惜敗し、「先輩たちの悔しい思いがあるから今の僕たちがいる」という思い、敗戦を知ることで日々の猛練習に耐えることにつながりました。また、先輩や仲間の強い絆があるからピンチでも動じない素晴らしいチーム力を創り上げることができたといいます。敗れたことを生かし、目標に向かって一人ひとりの長所を伸ばしながら、互いに高め合うチームスポーツの大切さを改めて感じることができました。

いよいよ、実りの秋、充実の2学期が始まりました。保護者・地域の皆様のおかげで大きな事故もなく本日、2学期の始業式を迎えることができました。とてもうれしく、気持ちを新たに教育活動に邁進してまいりたいと思います。



さて、8月24日市民会館おおみや 大ホールにて開催された平成29年度「いじめ防止シンポジウム」に参加してきました。

シンポジウムでは、さいたま市立の小・中・高等・特別支援学校の代表児童生徒、保護者、教職員、地域団体の関係者、関係行政機関の代表者が一堂に会し、市を挙げていじめの問題について考えました。その中で、いじめ防止に向けて小学校と中学校の実践的な取組についての発表がありました。小学校では児童朝会やポスター作りなど、中学校では、SNSやインターネットに関わる7

ヶ条についてと中学校と小学校の4校合同で作成したビデオ制作等の発表がありました。そして、最後に「さいたま市子ども会議」議長団から①いじめをさせないために個々でできること ②いじめをさせないためにみんなでできること ③いじめが起きた時に個々でできること ④いじめが起きた時にみんなでできることについての決意表明がありました。

これを機に、改めていじめは「どの学校でも、どの子にも起こり得る」問題であることを再認識し、いじめを絶対に許さない、強い心と思いやりの心をもった子どもたちの育つ希望あふれる学校づくりを進めてまいりたいと思います。

今学期も保護者の皆様、地域の皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

※市内のどこか一か所でも「震度5弱」以上の地震が観測された場合には、「引き渡し」を実施します。学校からの連絡を待たず、来校をお願いします。